

# RT ミドルウェアコンテスト 2012

共同主催 ロボットビジネス推進協議会  
(社)計測自動制御学会 システムインテグレーション部門  
(独)産業技術総合研究所 知能システム研究部門



<http://www.openrtm.org/rt/RTMcontest/>

## 募集要項

**趣旨:** RT ミドルウェアは、ロボットを構成する様々な要素をモジュール化し、容易に組み合わせることができるようにするソフトウェア基盤としてのロボット用ミドルウェアです。モジュール化技術は、他の研究者などが開発した様々なアルゴリズムやセンサモジュールを統合してシステムを構築するのに適した技術です。しかし、その普及には便利なモジュールが提供されていないと、開発者には RT ミドルウェアに対応する手間が増え、導入に躊躇することになります。現在、RT ミドルウェアがベースにするコンポーネントモデルはOMGの国際標準仕様に採用されており、ロボット技術を国際的にリードするためにも国内での普及が不可欠です。そこで、ロボット技術の共有と蓄積を図るために、有益なコンポーネントを充実させるべく本コンテストを開催することにしました。多数の応募をお待ちしております。

※本年度も計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2012)の特別セッションとしての企画を予定していますので、SI2012の参加費が必要となることをあらかじめご了承ください。

**募集作品:** 6回目の本年度も、昨年に引き続きシステム構築に便利なソフトウェアライブラリやハードウェア要素の部品化(RTコンポーネント化)、RTミドルウェア技術を利用した開発ツールを対象とするとともに、新たに既開発の部品(RTコンポーネント)を組み合わせたシステムによるロボットサービスの実現も募集対象とします。

**応募資格:** 特に制限はありません。高専の方、企業・公設試の方、個人の趣味で取り組まれている方、どなたでも結構です。

コンテストの趣旨から、**ソースコードの公開**をあらかじめご承諾ください。ソフトウェアの著作権に問題ない誓約書を提出していただきます。市販製品、オープンソースなどのライブラリを利用する場合は、それを明示するとともに利用者にその入手先が分かるようにしてください。**学生さんは指導教員を共同発表者に加えて、参加の許可を得てから参加申し込みください。**

**賞金:** RTシステムの技術の蓄積と共有を促進することを狙って優れた開発成果を表章いたします。

- ・「計測自動制御学会 RT ミドルウェア賞」 (最優秀賞：副賞 10万円) 1件
- ・「特別協賛企業からの奨励賞」 (副賞 2万円と協賛企業からの提供製品) 若干
- ・「協賛企業からの奨励賞」 (副賞 2万円) 若干
- ・「協賛個人からの奨励賞」 (副賞 1万円) 若干

**審査:** 審査委員会にて成果発表プレゼンテーションを含めて総合的に審査させていただきます。

評価基準は、相互運用性を考えた機能のモジュール化やインタフェース設計、ユーザマニュアルの完成度、ソフトウェア(プログラム)としての完成度、期間内に報告されたバグへの対応状況、開発成果プレゼンテーションの優劣などを総合的に判断いたします。

**スケジュール(予定):** 9月頃 概要申込み(SI2012の特別オーガナイズドセッションとしての発表申込)

10月初旬頃 ホームページにソフトウェア登録開始(一般ユーザへの公開開始)

10月頃 SI2012 予稿集原稿〆切

10月下旬頃 ソフトウェア応募〆切及び概要資料の登録〆切

12月18-20日の一日 開発成果プレゼンテーション・表彰(福岡国際会議場:SI2012会場)

**申込方法:** SI2012の特別オーガナイズドセッション「RTミドルウェアコンテスト2012」として参加登録いただくことになります。開発成果発表としてお申し込みください。ただし、通常の発表と異なり開発したソフトウェアのソースコードと概要資料の事前登録が必要になります。また、予稿集の原稿の書式も通常の発表と異なり、参考文献に加えて開発の際に参考にしたソフトウェア情報も記入いただくようお願いいたします。参加登録いただいたメールアドレスは、コンテスト参加者のメーリングリストに登録させていただき、連絡や各種の情報提供をさせていただくことをあらかじめご了承ください。

**ソフトウェアの応募:** (9月中旬頃からソフトウェア登録開始~10月下旬頃〆切)

コンテストホームページのソフトウェア応募ページにて、ソフトウェアのソースコード、マニュアル(説明書)、概要原稿(パワーポイントファイルで2スライド分)、開発環境、サポートホームページ情報(任意)等を登録いただきます。概要原稿に関しては、当日概要集として配布するとともに、紹介記事やホームページに掲載するなど活用させていただきますので、図や写真の著作権に留意いただき、原稿の著作権の譲渡承諾書とともに提出いただくようお願いいたします。

**協賛:** 冠賞を申し出いただいた個人、団体、など(コンテストホームページを参照ください)

**お問い合わせ:**

応募に関すること: RTミドルウェアコンテスト事務局 [RTMcontest2012-ml@aist.go.jp](mailto:RTMcontest2012-ml@aist.go.jp)

冠賞のスポンサー申込に関すること: ビジネス推進協議会事務局 [RTMcontest-JARA-ml@aist.go.jp](mailto:RTMcontest-JARA-ml@aist.go.jp)

RTミドルウェアの技術的なご相談: RTミドルウェアホームページのFAQを確認の上、フォーラムページを活用いただくか、RTミドルウェアのユーザメーリングリスト[[rtm-users@openrtm.org](mailto:rtm-users@openrtm.org): 要事前登録]にお問い合わせいただき、情報の共有に御協力ください。